

カトリコス 内容一覧表

発行日	No	巻頭言執筆	巻頭言テーマ	記事
2021.11.08	No.36	清水 美佐氏	図書館にある光	南山大学創立75周年記念 NANZAN ビブリオテカ ヒストリア その1
2020.11.05	No.35	太田 達也氏	多言語による教皇ミサと日本の社会	教養社とは
2019.11.01	No.34	浅石 卓真氏	ゲーテンベルク聖書	キリシタンに導かれて 田北耕也氏のこと
2019.11.01	No.34 (田北耕也著作リスト)			田北耕也著作リスト
2018.11.01	No.33	金 承哲氏	遠藤周作と探偵小説	あの頃の遠藤周作を訪ねて
2017.11.01	No.32	坂井 信三氏	図書館と「聖徒の交わり」	かくれキリシタンの祈り「オラショ」
2016.11.01	No.31	Walter DUNPHY氏	Father John Conliss,SVD	・巡礼 ・NANZAN巡礼 ・NANZAN巡礼マップ
2015.11.01	No.30	鳥巢 義文氏	祈る心を育むまち浦上・長崎	・日本カトリック大学連盟図書館協議会2015年度実務研究報告：長崎「信徒発見」の旅 ・報告：記念petit講座「信徒発見150年」 ・パリ外国宣教会と信徒発見：幕末の日仏関係を背景に ・おらしょの系譜：「こんちりさんのおらしょ」と「完全なる痛悔の祈り」を例に
2014.11.01	No.29	ロジェ・ヴァンジラ・ムンシ氏	キリシタン神社：日本独自の宗教施設	キリシタンの歴史を辿る：復活期の史料『平戸御水帳』の紹介を通して
2013.11.01	No.28	西脇 純氏	ちいさなひとびとの	・座談会 「カトリック文庫20年の歩み」 ・カトリック文庫年表 ・カトリコス内容一覧 (No.1～No.27) ・資料紹介：『さいはひのおとづれ わらべてひきのとひこたへ』 ・南山大学カトリック文庫資料の利用について
2012.11.01	No.27	ミカエル・カルマノ氏	南山大学の『受難』を観て	今、あらためて宗教劇を考える：受難劇を中心に
2011.11.01	No.26	木俣 元一氏	中世の聖堂における彫刻とステンドグラスの関係	ステンドグラスと光
2010.11.01	No.25	柊 暁生氏	本の中の本	高田三郎のあゆみ：没後10年を記念して
2009.11.01	No.24	西脇 純氏	聖歌写本との出会い	レオナルド・フジタの生涯：美と信仰の融合
2008.11.01	No.23	三好 千春氏	ロバート・ケネディ：成長する魂	ヘボンと日本人の神観について
2007.11.01	No.22	柳澤 田実氏	打ち捨てられたものへの眼差しを問い直す	・【年表】日本カトリック界・日本の動き、主要なカトリック逐次刊行物の動き ・南山大学図書館が所蔵するキリスト教関係逐次刊行物について
2006.11.01	No.21	西脇 良氏	聖書朗読の時間	グレゴリオ聖歌の成り立ちとその歴史
2005.11.01	No.20	岡崎 才蔵氏	古代アレキサンドリアの図書館を想う	典礼聖歌一主としてその歴史について
2004.10.01	No.19	山田 望氏	チュービンゲン大学での留学生活から	・高田三郎氏について音楽と人生 ・愛・地球博パートナーシップ事業：高田三郎作品による「ひたすらないのち 愛知演奏会」
2003.04.01	No.18	大森 正樹氏	書物を食べる？	大正・昭和期におけるカトリック逐次刊行物の流れについて
2002.11.01	No.17	井上 淳氏	不便な図書館も好き	・カトリック教会 随想 ・明治期におけるカトリック逐次刊行物の流れについて
2001.07.01	No.16	長倉 久子氏	ヴィヴァリウム：古代ギリシア・ローマの遺産を守った図書館	・羅典、羅甸、羅天、拉丁、拉典、拉甸、刺甸、刺葡、刺、らてん、ラテン語(一)：わが国におけるカトリック教会による西洋學事始めの一端 ・日本における大正・昭和初期のカトリック社会事業：その特徴と意義について ・カトリック文庫資料の整理について
2001.01.01	No.15	熊木 建郎氏	『「カトリックの聖書」？』	・視聴覚メディアによるキリスト教宣教：音響映像グループメディアセンター26年の歩み ・音響映像グループメディアセンター作品リスト (南山大学所蔵分) ・東京大聖書展を見学して
2000.07.10	No.14	江川 憲氏	『記憶と和解 — 教会と過去の過ち』	・日本におけるカトリック要理の歴史を辿る (連載第二回) ・『Relógio Litúrgico—典礼時計』：Imprimatur Porto Alegre Mons, Leopold Neis Vigarior Geral

カトリコス 内容一覧表

発行日	No	巻頭言執筆	巻頭言テーマ	記事
2000.01.01	No.13	リチャード・ジップル氏	「義認の教理についての共同宣言」の調印：500年近い論争に終止符か	<ul style="list-style-type: none"> ・三河地方の殉教者 ・聖フランシスコ・ザビエル渡来450周年記念国際シンポジウム'99に参加して ・日本カトリック大学連盟図書館協議会1999年度実務研究会に参加して
1999.10.01	No.12	岡地 稔氏	ミーニュとの出会い	日本カトリック布教史と出版活動：幕末から昭和まで
1999.01.01	No.11	丸山 徹氏	「大航海時代の語学書」成立の背景	<ul style="list-style-type: none"> ・カトリック文庫に想う ・聖フランシスコ＝ザビエル渡来450周年記念国際シンポジウム'98に参加して ・日本カトリック連盟図書館協議会実務研究会に参加して
1998.07.01	No.10	石脇 慶總氏	神学の自由と出版の使命	<ul style="list-style-type: none"> ・布教用要理解説図版について ・日本におけるカトリック要理の歴史を辿る
1998.01.01	No.9	鳥巢 義文氏	ダイアナさんとウエストミンスター大修道院	<ul style="list-style-type: none"> ・「カトリック文庫」雑感 ・カトリック大学連盟図書館協議会1997年度実務研究会に参加して
1997.07.01	No.8	久松 英二氏	「がんばってはいけません」	聖書と訳の歴史
1997.01.01	No.7	浜口 吉隆氏	カトリックの典礼とグレゴリオ聖歌	<ul style="list-style-type: none"> ・キリシタン他界観とその日本における意義 ・1996年度日本カトリック大学連盟図書館協議会実務研究会報告 ・聖書と訳の歴史
1996.06.01	No.6	ハンス ユーゲン・マルクス氏	「カトリコス、図書館、大学の関係」	聖書と訳の歴史
1996.01.01	No.5	杉本 良男氏	南インドの聖堂の祭り	漢訳聖書：ロバート・モリソンの足跡
1995.07.01	No.4	ウォルター・ダンフィー氏	ある図書館	長崎純心大学純心女子短期大学 カトリック文庫見学記
1995.01.01	No.3	ロバート・リーマー氏	マイ クリスチャン ヒーロー	聖歌集について
1994.07.01	No.2			南山大学図書館カトリック文庫の所蔵図書・雑誌について
1993.10.01	No.1	山本 和義氏（図書館長）	「カトリック文庫通信」発刊にあたって	「カトリック文庫」あれこれ